日本台湾学会第 14 期理事会第 2 回会議［抄］

日時 ： 2026 年 5 月 22 日（金）15:15－17:00
場所 ： 立教大学池袋キャンパス 12 号館 4 階第 1･第 2 共同研究室＋オンライン（Zoom）
出席（会場）
〔理事〕五十嵐隆幸、上水流久彦、川上桃子、冨田哲、宮岡真央子、山﨑直也
〔幹事〕小野純子、前野清太朗
出席（オンライン）
〔理事〕赤松美和子、明田川聡士、家永真幸、何義麟、川島真、洪郁如、佐藤幸人、
清水麗、松金公正、松田康博、三尾裕子、やまだあつし、林初梅
〔会計監査〕池上寛、下野寿子
欠席
〔理事〕大東和重、小笠原欣幸、北波道子、黄英哲、、駒込武、菅野敦志、垂水千恵、
福田円、星名宏修、、松田康博、松本充豊、三澤真美恵、横田祥子
主宰 ： 川上桃子（理事長）
書記 ： 小野純子

報告

１．理事長
川上理事長より、大会開催にあたり、会場校および実行委員会の尽力に対して謝意が示された。今年度は選挙の電子化など学会運営のデジタル化が進められたこと、書記・Web 管理・査読等の会員による各種業務に対する謝礼支出を含む、持続可能な学会運営に向けた方針が説明された。また、若手研究者支援の充実や、中央研究院台湾史研究所との MOU 締結に向けた準備について報告があった。

２．各業務担当
（１）五十嵐総務担当理事
配布資料にもとづき、総会員数、事務局移転について報告がなされた。
（２）明田川会計財務担当理事
配布資料にもとづき、会計財務関連の報告がなされた。
（３）宮岡広報担当理事
配付資料にもとづき、広報関連の報告がなされた。
（４）赤松編集委員長
配布資料にもとづき、『日本台湾学会報』の第 28 号について報告がなされた。
（５）清水企画委員長
配付資料にもとづき、第 28 回学術大会に関する報告がなされた。
（６）家永・冨田国際交流担当理事
配付資料にもとづき、国際交流担当事業について報告がなされた。
（７）山﨑定例研究会担当理事
配布資料にもとづき、定例研究会について報告がなされた。
（８）J-STAGE への掲載［松金理事］
松金理事より、J-STAGE への掲載の進捗状況について報告がなされた。

３．その他
川上理事長より第 28 回学術大会の日本台湾交流協会の助成への応募とその結果について報告がなされた。

議題

１．2025 年度決算案
配布資料にもとづき、決算が報告され、審議が求められた。下野監査より会計監査の結果、決算に問題がない旨が報告された。一部項目の振り分けについて確認・整理を行うことを条件に、決算案は満場一致で承認された。

２．第 28 回学術大会予算案（湊大会実行委員長）
配布資料にもとづき、第 28 回学術大会予算案が報告され、審議が求められた。大会予算案について、満場一致で承認された

３．学会設立 30 周年記念「若手研究助成事業」について（川上理事長）
配布資料にもとづき報告と審議が求められた。若手研究助成事業について、満場一致で承認された。

４．2026 年度予算案（明田川理事）
配布資料にもとづき 2026 年度予算案が示され、報告と審議が求められた。2026 年度予算案につて、満場一致で承認された。

５．会計監査の推薦（川上理事長）
川上理事長より、今期の会計監査につき、広島経済大学の宮畑加奈子会員（2027 年度まで）が候補として推薦された。総会への推薦者とすることが満場一致で承認された。

６．理事選挙に関する規約改正（山﨑理事）
配布資料にもとづき報告と審議が求められた。理事選挙に関する規約改正について、満場一致で承認された。

７．第 14 期第 2 回会員総会の議案（五十嵐理事）
配布資料にもとづき第 14 期第 2 回会員総会の議案が示された。議案は満場一致で承認された。

８．第 29 回学術大会の開催校および日程（川上理事長）
川上理事長より、第 29 回大会は熊本学園大学にて、2027 年 5 月 22 日~23 日または 5 月 29 日~30 日に開催する予定であること、田上智宜会員が第 29 回学術大会実行委員長に就任予定であることが報告された。日程案について、満場一致で承認された。

９．その他
川上理事長より学術賞の選考委員について報告がなされた。

以上